



## 新着図書の 案内

### ◇一般図書◇

日本のシ語 赤羽建美

ライシャワーの日本史

E・O・ライシャワー

六・八・九の九 永六輔

文部官僚の逆襲 石山茂利

税金革命 読売新聞社

地球絶滅動物記 今泉吉典

男の腕まくり

和六十二年がやつてきました。昭和六十二年がやつてきました。

明けましておめでとうござい

ます。本年も市民の皆様方の

期待する図書をと、心がけて

参ります。どうぞ一人でも多

くの方々が、本と親しくされ

ますことを望んでおります。

キネマの天地 井上ひさし

ホテル・ストーリー 森 瑞子

脳死 立花 隆

幻景の街 前田 愛

アンネの日記(新訳) アンネ・フランク

ほか一六八冊 フランソワーズ・サガン

ほか一六八冊

物知りなんでも大事典

星うらない入門 日本の歴史を変えたできごと

日本全国ふしぎ旅行

エチケット事典

百人一首事典

たのしい化石採集

未来の通信とくらし

児童図書

一〇七冊

一般図書

一八七冊

たとき、「電気で開くの。」とい

つたのでは、子どもにはわから

りません。三つ、四つの子ど

もは電気といえば明るくなる

電気しかないのです。

こんな時聰明なお母さんは

重さが加わると開くのだとい

うことなどをドアの前で試みて体

で覚えさせます。

ときどき子どもの視線を見

ていただきたいのです。視線

が不安定で落ちつきない子ど

ももいますし、あるものを感じ

ハートの手あみノート 夢いつぱいの袋と小もの

ふきつちよさんのケー・キづく

おもしろパズルランド

おかあさんはえらい

わすれられないおりもの

おしおうがつこびとのおはなし

まめまきこびとのおはなし

ちゅうしゃなんかこわくない

ならこのかきのき

ほか八八冊

している子は将来のびる子に

なるようです。

平仮名だ。数だ。英語だと

小さい時から子どもに教え込

むのでなく、これは何んだろ

うという子どもの質問に答え

ることが大切です。

疑問が子どもの体の中から

溢れてくるような積極的な子

ども、新しいことを知ること

が面白くてならないという子

が育てたいのです。それが学

校教育の知的素地につなが

つと見ている子どももありま

す。ものをじっと見ている子

どの表情は非常に澄んでお

ります。静かな澄んだ表情を

いていくものだと思います。

教育相談室

(43) 1 1 1 1

内線 2 1 6

## 家庭教育(二)

### 知ることの喜び

家庭教育で育てたいものの一つに、知ることの喜びがあ

ります。学校に入る前の幼い

子どもの心に、物事を知る喜

びを定着させたいものです。

物事を知る喜びというのは、

別の言い方をすると、子ども

の知的好奇心を育てるとい

うことです。

私たちの周囲にはわからな

いこと、知らないことがたく

さんあります。三歳位になる

と子どもは、「なぜなの。」「どうしてなの。」といふことを、親や身近な人に對していろいろと聞いてくるものです。このように子どもが質問があるの。たとえば、「お月さまはなぜ下に落ちないの。」とか、「猫は赤ちゃんでもひげがなぜあるの。」とか、「家の電話は黒いのに外の電話には黄色やみどりがないの。」というように質問します。

答えは、「なぜそんなこと聞くの、いやな子ね。」とか、「大きくなればわかるよ。」「そんなことどうだつていいでしょ。」「なぜ。」という問い合わせをしてわかりやすく教えることが出来たか、どうかということが、それから後の知的発達と重要な関係があります。幼い子どもの質問には非常

に答えるにくいことがあります。自動ドアの前で、「なぜこのドア自然に開くの。」と聞かれたらよいでしょう。

清らかな陽の光と共に、昭和六十二年がやつてきました。昭和六十二年がやつてきました。明けましておめでとうござい。期待する図書をと、心がけて参ります。どうぞ一人でも多くの方が、本と親しくされますことを望んでおります。

埋もれた青春 神鷺(ガルーダ) 商人 上・下 田辺聖子の小倉百人一首 田辺聖子 山本浩二 深田祐介 赤川次郎

物知りなんでも大事典 星うらない入門 日本全国ふしぎ旅行 エチケット事典 百人一首事典 たのしい化石採集 未来の通信とくらし

児童図書 一〇七冊 一般図書 一八七冊